



ウランバートル・ゲル地区における 住まいの複層的調査を通じた都市環 境問題解決方策の提言



佐藤憲行(復旦大学)：フレーのホロー・ハルチョードとザサグ旗の関係について

滝口 良(北海道大学)：分断する都市：ゲル地区管理の歴史比較から

坂本 剛(名古屋産業大学)：ゲル地区再開発への住民協力における複層性

松宮邑子(明治大学)：「住まい空間を作る」主体としてのゲル地区居住者の実践

G. Luvsanjamts (東京大学)：容積率導入による再開発事業促進の可能性

八尾 廣 (東京工芸大学)：ゲル地区における定住の形式と住居改善戦略

2018年2月3日(土) 13:00-17:00

東北大学・川内北キャンパス (宮城県仙台市青葉区川内41番地)

川北合同研究棟4階436室 (東北アジア研究センター大会議室)

本シンポジウムは東北アジア研究センター「平成29年度公募型共同研究」による公開型研究会議です。

事前の参加予約の必要はございません。

お問合せは坂本剛 (sakamoto(at)nagoya-su.ac.jp) までお願いします。